



潮見っ子の体力づくりについて

子どもたちは、日々、体力づくりに励んでいます。冬の寒さに負けず、元気に外遊びをしている潮見っ子に頼もしさを感じます。そんな潮見っ子ですが、1学期行った新体力テストの結果から、柔軟性に課題が見つかりました。そこで、体育委員会を中心に「潮見っ子柔軟体操」を計画、実践しました。実際に体育委員の子どもたちと柔軟体操をしたり、TV放送を基にして、教室で行ったりしました。柔軟性はけがの防止にも役立ちますので、今後も継続して取り組んでいきたいと思えます。



もう一つ、体育委員会が主体となって行ったことがあります。それは、長縄8の字大会です。3つの縦割りグループごとに、体育館で実施しました。

ルールも工夫して行っていました。結果は、1位2年1組、2位5年3組、3位2年2組でした。どの学級も楽しく取り組んでいました。子どもたちが主体となって体力づくりを実施したことに大きな意味があると思えます。



体育科での取組も、もちろん体力づくりには欠かせません。縄跳び検定や持久走を中心に取り組みました。先日は、各学年で「持久走チャレ

ンジ」を実施しました。持久走チャレンジの際には、寒い中、大勢の保護者の皆様に、子どもたちが時間一杯、粘り強く走る姿を見ていただき、ありがとうございました。持久走チャレンジの在り方については、様々なご意見があることを承知しています。今後も、小学校の学習の範囲内で、安全かつ効果的に体力づくりに取り組むことができるようにしていきたいと思えますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。



えひめ子どもスポーツITスタジアムも活用しています。エブリデイスポーツ部門（日々のスポーツへの取組）の2年生では、2年3組が県内で1位、1組は2位、3組は3位でした。5年生では5年1組は県内で2位、2組は8位、3組は10位でした。委員会、学校、学級が、積極的に体力づくりに取り組んでいます。

